

# 大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

## 2016 年度東海村立志式に参加



講演は、お笑い芸人「すいたんすいこう」↓



セーラー服のエンジ色ネクタイは東海中



黒色ネクタイは東海南中

さ→左側の黒中  
出身は東海中です



2日、東海文化センターにおいて、2016年度東海村立志式が開催され、東海中、東海南中の2年生（14歳）が一堂に会し、立志の年をどう迎えたか、それぞれの学校の発表が行われました。

立志式って？ ネットで見ってみました。「立志式とは、古くの成人式に当るもので、元服を迎える時期が中学生の時期と重なり、他には、元服式、立春式、少年式、2/1成人式などと地域によって異なります。

武士社会の風習で、数え歳で15歳に祝う行事としています。満14歳の立春の日に、これから進む道について『志を立てる』誓いをし、現実に向けて精一杯努力する決意をするなど。将来の決意や目標などを明確にすることで、大人になる為の自覚を深めるものとしています。

そう、古くは14歳でもう大人だったのです。まだ将来の事も具体的ではない時期ではありますが、立志式では「贈る言葉」があります。親から子、そして子から親へ……。人生はまだまだこれからで、まだ進路すらもはっきりしていない子たちに励ます言葉を贈ったり、子どもは親へ自分の将来についてや、日頃の感謝などを述べたりする様です。普段あまりそうした話をしない親子同士、しかし立志式

では自分の子どもが少し大人になって見える様ですよ？ 調べて行くうちに素敵なお行事だなと感じました」  
など、紹介されていました。

2日の立志式では、両中とも「この1年将来の目標をどう考えてきたか」、式にふさわしい素晴らしい発表でした。昨今、立志式を行事としない学校が増えているなか、本村教育では立志式をなぜ取り組むのか。校長先生に聞かないでしまいました。発表と講演から感じたのは、「子どもたちが大人になっていく上での将来の生き方をしっかり考え定めていくきっかけづくりと、生まれ育っていくことは、一人でできることではなく親や周辺の方々が存在があってこそと、感謝の心を持つこと、互いに学び合うことの大事さを学ぶ」など、子どもたち主体の行事とするためのようです。ここまでの発表のためには諸先生方の大変な教育活動があると思います。先生と生徒の超多忙と言われる中学校生活。過重負担なく生き方を学ぶことは必要です。